

ポリエステル・ナイロンチップ溶解槽

Section. 18

Cat. No. TO-9

＝概要＝ 本機は合成繊維のポリエステル系やナイロン系の基となるチップの溶解を行う為に開発した専用溶解装置です。 規定の試験管にこれらのポリエステル或いはナイロンチップを入れ、そして溶媒を合わせて入れます。 そしてチップを溶解させ、その後、その溶解液を粘度測定用粘度管等に注入し、落下秒数を測る事で粘度を算出する事が出来ます。

＝構造＝ 本機は、ヒータ部、アルミブロック部、攪拌子回転部及び温度／回転制御部から構成されています。 温度設定部によってアルミブロックに内蔵されているヒータ温度を設定し、そのアルミブロックには左右 10 個 (合計 20 個) の 21.5Φx110depth mm の穴が開けてあります。 その穴に 21φの試験管を入れ、その試験管にマグネット製の攪拌子を入れます。 アルミブロック下部には、マグネット回転部が設置してあり、その回転部が回転する事により、マグネットの磁力が働き、試験管内部の攪拌子も共に回転します。 これらの作用により試験管内部のチップ及び溶媒は加熱・攪拌されチップの溶解液が作成できます。

＝仕様＝

型式:	DH-22
試料掛数:	10本 X 2(左右) = 20本
試験管挿入寸法:	21.5φ X 110Depthmm
アルミブロック寸法:	240W X 130D X 125Hmm
使用温度範囲:	常用 室温+10℃~200℃ (Max.250℃)
温度設定単位:	0.1℃
温度設定精度:	±0.3~0.7℃
温度分布精度:	±0.8~3℃
温度設定・表示器:	デジタル設定・指示温度計
ヒータ:	カートリッジヒータ 120V 200W X 10本
回転部回転数:	(100~1200r.p.m. (デジタル表示式))
電源:	100V or 220V 50/60Hz, 1φ
寸法:	450W X 235D X 325Hmm
重量:	約 20kg
使用試験管寸法:	21φ X 200Lmm
安全装置:	過昇温度防止装置 (アナログメーター式)
オプション:	専用試験管 (50本単位)、攪拌子 (8Φx30Lmm)、シリコン栓 (20個単位)、専用試験管立 (50本立)

その他、ご希望により上記以外の試料本数、試験管挿入寸法の装置も製作致します。



*改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。